

## 公的関与の種別・有無の背景における予防接種の比較表

| 法的位置づけ            |                                       | 目的                     | 実施主体   | 対象疾病      | 対象年齢               | 予防接種の対象者の責務   | 費用負担  | 補償  |
|-------------------|---------------------------------------|------------------------|--|-----------|--------------------|---|---|---|
| 予防接種法による接種        | 定期                                    | 社会全体における感染症の発生及びまん延を防止 | 市町村  | 別紙参照      | 別紙参照               | 接種を受けるよう努めなければならない  | 市町村はワクチンの接種を受けた者またはその保護者から実費を徴収することができる。<br>(ただし、経済的困窮者を除く)                                   | <b>&lt;予防接種法による補償&gt;</b><br>⇒国1/2、都道府県1/4、市町村1/4<br><b>【一類疾病】</b><br>医療費（健康保険等による給付の額を除いた自己負担分）<br>医療手当<br>障害児養育年金（18歳未満）<br>障害年金（18歳以上）<br>死亡一時金<br>葬祭料<br>介護加算   |
|                   |                                       |                        |  |           |                    |   |   | <b>【二類疾病】</b><br>医療費・医療手当<br>一類疾病と同額<br>障害年金 一類疾病の約半分<br>葬祭料 一類疾病と同額  |
|                   | 個人の発病又はその重症化を防止し、この積み重ねにより、社会上のまん延を予防 | 市町村又は都道府県              | 一類疾病と二類疾病のうち厚生労働大臣が定めるもの                     | 年齢の制限なし   | 接種を受けるよう努めなければならない | 都道府県が実施主体の場合 ⇒都道府県が負担(国1/2、都道府県1/2)<br>市町村が実施主体の場合 ⇒市町村が負担(国1/3、都道府県1/3、市町村1/3) | この他遺族年金・遺族一時金   |   |
| 臨時                | 当該疾病のまん延予防上、緊急の必要性がある場合、実施            | 市町村又は都道府県              | 一類疾病と二類疾病のうち厚生労働大臣が定めるもの                     | 年齢の制限なし   | 接種を受けるよう努めなければならない | 都道府県が実施主体の場合 ⇒都道府県が負担(国1/2、都道府県1/2)<br>市町村が実施主体の場合 ⇒市町村が負担(国1/3、都道府県1/3、市町村1/3) | 医療費・医療手当<br>一類疾病と同額<br>障害年金 一類疾病の約半分<br>葬祭料 一類疾病と同額<br>この他遺族年金・遺族一時金                          |   |
| 予防接種法（任意に接種しない接種） | —                                     | —                      | 法的な位置づけなし<br>医療機関と個人の契約のケース<br>公的主体による事業のケース | 法的な位置づけなし | 法的な位置づけなし          | 努力義務なし  | 医療機関と個人の契約による場合接種を受けた者が負担。<br>ただし、公的な助成措置等がある場合がある。<br>公的主体による事業の場合公的主体が負担または接種者を受けた者等からの実費徴収 | <b>&lt;医薬品副作用被害救済制度に基づく補償&gt;</b><br>⇒製造販売業者からの拠出金が財源<br>医療費・医療手当<br>一類疾病と同額<br>障害児養育年金<br>一類疾病の約半分<br>障害年金 二類疾病と同額<br>遺族年金 二類疾病と同額<br>遺族一時金 二類疾病と同額<br>葬祭料 一類疾病と同額 |